

御津八幡宮文書 一括(1695 点)

御津八幡宮文書

みつはちまんぐうもんじょ

分野／部門

有形文化財／歴史資料

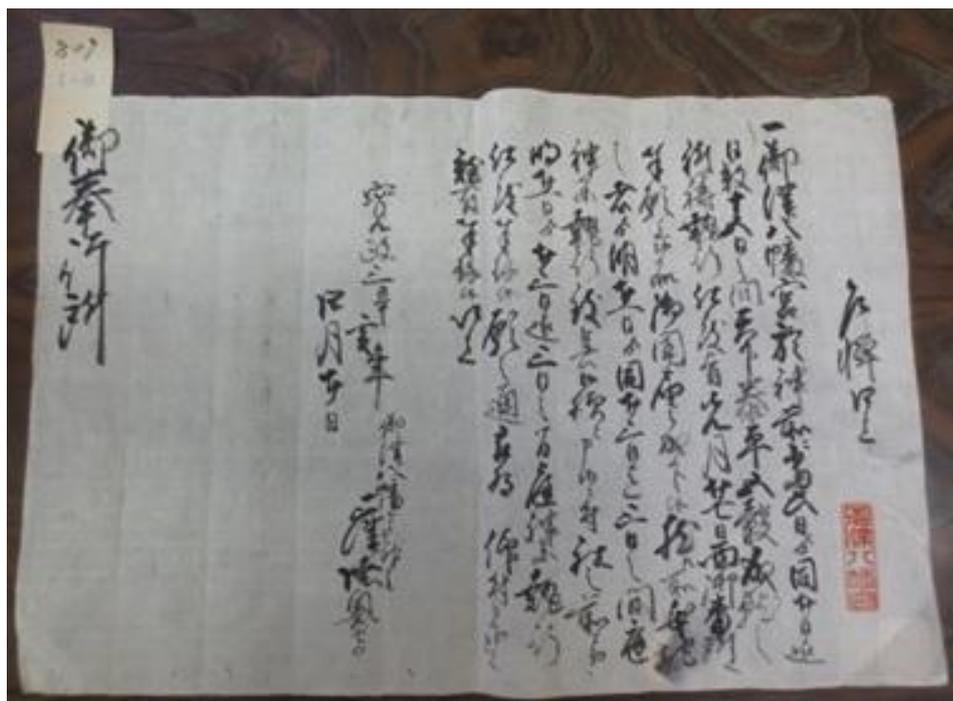
所有者

宗教法人 御津宮

所在地

中央区西心斎橋二丁目

紹介



御津八幡宮文書

慶長 14 年(1609)9 月付けの「三津寺村検地帳」をはじめ、元和・寛永期の 1600 年代前半から、大正 5 年(1916)の近代にまでわたる史料である。内容は、神社の縁起・普請など運営に関する文書・境内の絵図など、神社に関する文書 1,012 点をはじめ、触書など町中の支配に関するもの 109 点、町政に関するもの 134 点、町中の土地・税・戸口に関するもの 251 点、その他の書簡等 189 点も含み、合計 1,695 点からなっている。市内有数の近世初期から近代にかけての文書群である。